

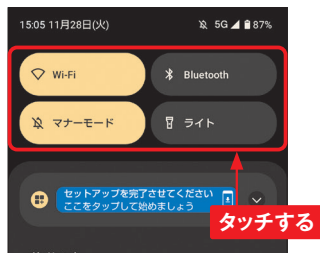
ステータスパネルを利用する

ステータスパネルは、主な機能をかたんに切り替えられるほか、状態もひと目でわかるようになっています。ステータスパネルが黒く表示されている場合は、ダークモード (Sec.65参照) がオンになっています。



1 ステータスパネルを展開する

- 1 ステータスパネルを下方方向にドラッグすると、ステータスパネルと機能ボタンが表示されます。機能ボタンをタッチすると、機能のオン/オフを切り替えることができます。




- 2 機能ボタンが表示された状態で、さらに下方方向にドラッグすると、ステータスパネルが展開されます。



- 3 ステータスパネルの画面を左方向にフリックすると、次のパネルに切り替わります。



MEMO そのほかの表示方法

ステータスパネルを2本指で下方方向にドラッグして、ステータスパネルを展開することもできます。ステータスパネルを非表示にするには、上方方向にドラッグするか、をタッチします。

ステータスパネルの機能ボタン

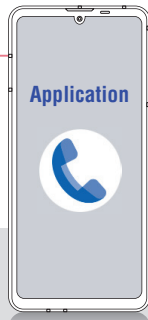
タッチで機能ボタンのオン/オフを切り替えられるだけでなく、機能ボタンによっては、ロングタッチすると詳細な設定が表示されるものもあります。



機能ボタン	オンにしたときの動作
Wi-Fi	Wi-Fi (無線LAN) をオンにし、アクセスポイントを表示します (Sec.68参照)。
Bluetooth	Bluetoothをオンにします (Sec.70参照)。
マナーモード	マナーモードを切り替えます (P.61参照)。
ライト	SH-54Dの背面のモバイルライトを点灯します。
自動回転	SH-54Dを横向きにすると、画面も横向きに表示されます。
機内モード	すべての通信をオフにします。
位置情報	位置情報をオンにします。
リラクスキュー	目の疲れのない暗めの画面になります (Sec.61参照)。
テザリング	Wi-Fiテザリングをオンにします (Sec.69参照)。
長エネスイッチ	バッテリーの消費を抑えます (P.180参照)。
ニアバイシェア	付近のデバイスとのファイル共有について設定します。
画面のキャスト	対応ディスプレイやパソコンにWi-Fiで画面を表示します。
スクリーンレコード	表示中の画面を動画として録画できます。
アラーム	アラームを鳴らす時間を設定します。

電話をかける／受ける

電話操作は発信も着信も非常にシンプルです。発信時はホーム画面のアイコンからかんたんに電話を発信でき、着信時はスワイプまたはタッチ操作で通話を開始できます。



電話をかける

① ホーム画面で電話アイコンをタッチします。



② 「電話」アプリが起動します。ダイヤルキーをタッチします。



③ 相手の電話番号をタッチして入力し、[音声通話]をタッチすると、電話が発信されます。



④ 相手が応答すると通話が始まります。電話アイコンをタッチすると、通話が終了します。

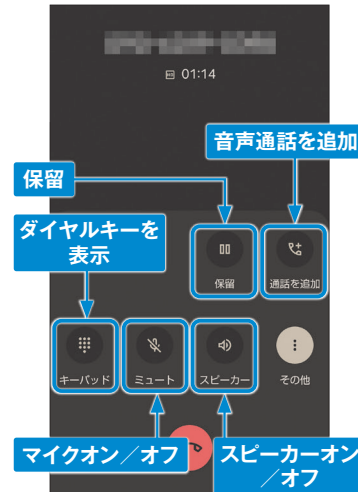


電話を受ける

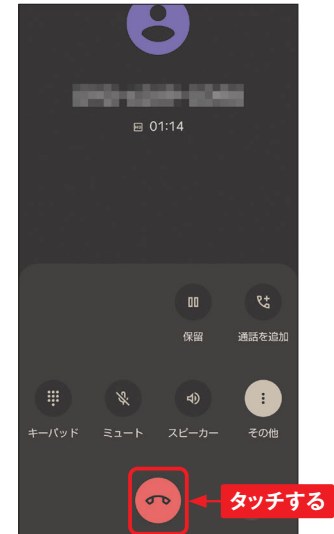
① スリープ中に電話の着信があると、着信画面が表示されます。電話アイコンを上方向にスワイプします。また、画面上部に通知で表示された場合は、[応答する]をタッチします。



② 相手との通話が始まります。通話中にアイコンをタッチすると、ダイヤルキーなどの機能を利用できます。



③ 通話中に電話アイコンをタッチすると、通話が終了します。



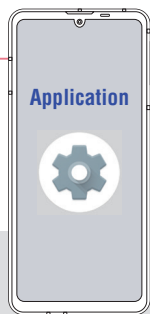
MEMO 本体の使用中に電話を受ける

本体の使用中に電話の着信があると、画面上部に着信画面が表示されます。[応答する]をタッチすると、手順②の画面が表示されて通話ができます。



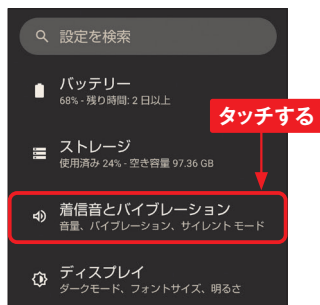
操作音やマナーモードを設定する

音量は設定メニューから変更できます。また、マナーモードはバイブレーションがオン／オフの2つのモードがあります。なお、マナーモード中でも、動画や音楽などの音声は消音されません。

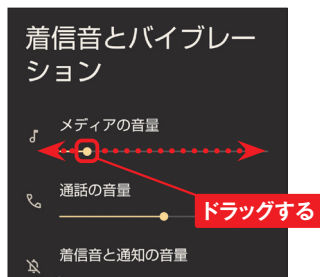


音楽やアラームなどの音量を調節する

- 1 P.20を参考に設定メニューを開いて、「着信音とバイブレーション」をタッチします。



- 2 「着信音とバイブレーション」画面が表示されます。「メディアの音量」の●を左右にドラッグして、音楽や動画の音量を調節します。



- 3 手順②と同じ方法で、「着信音と通知の音量」「アラームの音量」も調節できます。



- 4 画面左上の◀をタッチして、設定を完了します。



マナーモードを設定する

- 1 本体の右側面にある音量UP／DOWNキーを押します。



- 2 ポップアップが表示されるので、「マナー OFF」をタッチします。



- 3 メニューが表示されます。ここでは「ミュート」をタッチします。

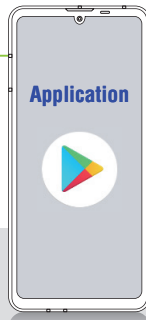


- 4 マナーモードがオンになり、着信音や操作音は鳴らず、着信時などにバイブレータも動作しなくなります（アラームや動画、音楽は鳴ります）。



Google Playでアプリを検索する

Google Playで公開されているアプリをSH-54Dにインストールすることで、さまざまな機能を利用できるようになります。まずは、目的のアプリを探す方法を解説します。



アプリを検索する

1 ホーム画面で [Playストア] をタッチします。



2 「Playストア」アプリが起動するので、[アプリ] をタッチし、[カテゴリ] をタッチします。



3 アプリのカテゴリが表示されます。画面を上下にスライドします。



4 アプリを探したいジャンル（ここでは [ツール]）をタッチします。



5 「ツール」に属するアプリが表示されます。上方向にスライドし、「人気のツールアプリ（無料）」の [右向き矢印] をタッチします。



6 「無料」のアプリが一覧で表示されます。詳細を確認したいアプリをタッチします。

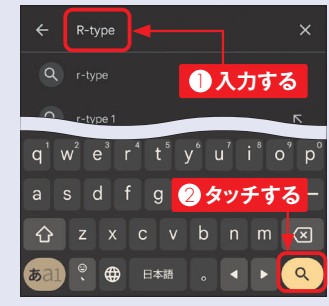


7 アプリの詳細な情報が表示されます。人気のアプリでは、ユーザーレビューも読めます。



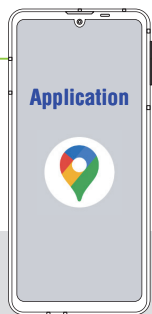
MEMO キーワードでの検索

Google Playでは、キーワードからアプリを検索できます。検索機能を利用するには、手順②の画面で画面上部の検索ボックスをタッチしてキーワードを入力し、キーボードのQをタッチします。



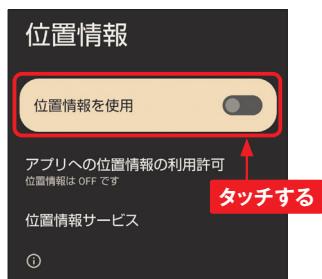
Googleマップを 使いこなす

Googleマップを利用すれば、自分の今いる場所や、現在地から目的地までの道順を地図上に表示できます。なお、Googleマップのバージョンによっては、本書と表示内容が異なる場合があります。

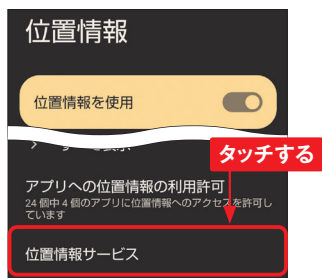


「マップ」アプリを利用する準備をする

- ① 設定メニューを起動して、[位置情報] をタッチします。[位置情報を使用] が の場合は、タッチして に切り替えます。



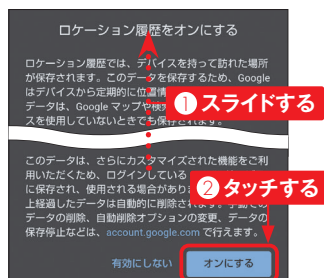
- ② [位置情報サービス] をタッチし、「位置情報サービス」画面で [Googleロケーション履歴] をタッチします。



- ③ 「アクティビティ管理」画面で「ロケーション履歴」の [オンにする] をタッチします。



- ④ 画面を上方向にスライドし、「オンにする」をタッチします。「設定がオンになりました」と表示されたら [OK] をタッチします。



現在地を表示する

- ① ホーム画面で [Google] をタッチし、Googleフォルダ内の [マップ] をタッチします。



- ② 「マップ」アプリが起動します。○をタッチし、初回に確認画面が表示されたら [アプリの使用時のみ] → [有効にする] の順にタッチします。



- ③ 現在地が表示されます。地図の拡大はピンチアウト、縮小はピンチインで行います。スライドすると表示位置を移動できます。



MEMO 位置情報の精度を変更

P.108手順②の画面で [位置情報サービス] → [Google位置情報の精度] の順でタッチし、[位置情報の精度を改善] の を に切り替えると、収集された位置情報を活用することで位置情報の精度を改善できます。

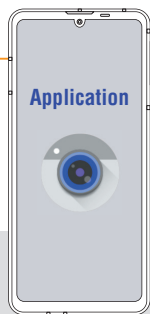
Google 位置情報の 精度

位置情報の精度を改善

① Google の位置情報サービスでは、Wi-Fi、モバイル

写真や動画を撮影する

SH-54Dには高性能なカメラが搭載されています。さまざまなシーンで自動で最適の写真や動画が撮れるほか、モードや設定を変更することで、自分好みの撮影ができます。

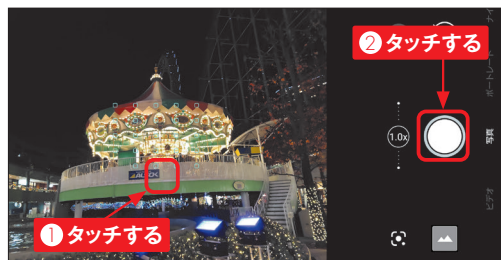


5 写真を撮影する

- 1 ホーム画面で[カメラ]をタッチします。はじめてカメラを起動したときは、カメラの機能の説明や写真の保存先の確認画面が表示される場合があります。



- 2 写真を撮るときは、カメラが起動したらプリントを合わせたい場所をタッチして、○をタッチすると写真を撮影できます。また、ロングタッチすると、連続撮影ができます。



- 3 撮影後、直前に撮影した写真のサムネイルが表示されます。サムネイルをタッチすると、撮影した写真が表示されます。☺をタッチすると、インカメラとアウトカメラを切り替えることができます。



動画を撮影する

- 1 動画を撮影するには、画面右端を上方向（横向き時。縦向き時は右方向）にスワイプして[ビデオ]に合わせるか、[ビデオ]をタッチします。



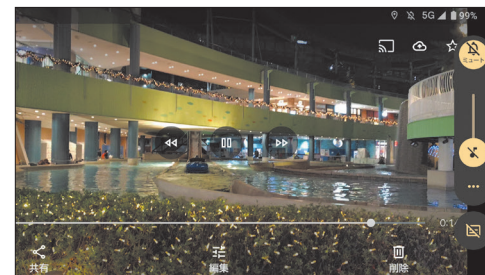
- 2 動画撮影モードになります。●をタッチします。



- 3 動画の撮影が始まり、撮影時間が表示されます。撮影を終了するには、●をタッチします。

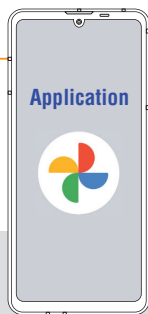


- 4 「フォト」アプリ (P.132 参照) のアルバムで動画を選択すると、動画が再生されます。



Googleフォトで 写真や動画を閲覧する

SH-54Dには、写真や動画を閲覧する「フォト」アプリが最初からインストールされています。撮影した写真や動画は、その場ですぐに再生して楽しむことができます。



「フォト」アプリを起動する

- 1 ホーム画面で「フォト」をタッチします。



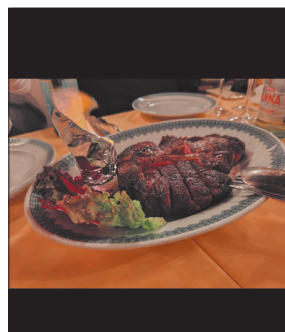
- 2 「バックアップをオンにする」をタッチすると、写真や動画がGoogleドライブにアップロードされます。次の画面で、「高画質」か「元のサイズ」を選びます。バックアップの設定は後から変更することもできます (P.137参照)。



- 3 「フォト」アプリの画面が表示されます。写真や動画のサムネイルをタッチします。

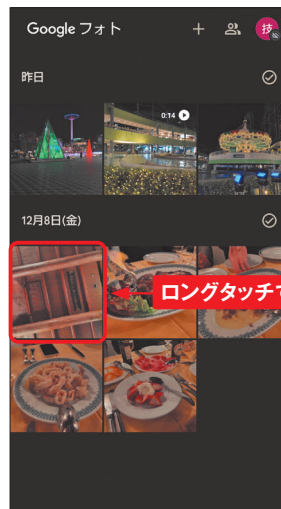


- 4 写真や動画が表示されます。



写真や動画を削除する

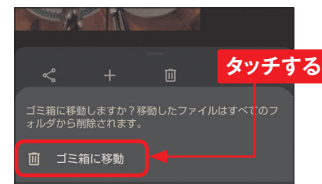
- 1 「フォト」アプリを起動して、削除したい写真をロングタッチします。



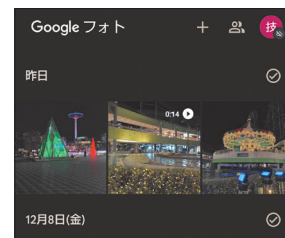
- 2 写真が選択されます。複数の写真を削除したい場合は、ほかの写真もタッチして選択しておきます。☒をタッチし、「アイテムをゴミ箱に移動します」の説明が表示されたら「OK」をタッチします。



- 3 「ゴミ箱に移動」をタッチします。

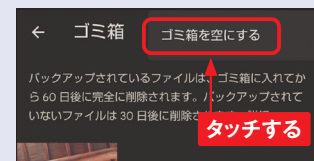


- 4 写真がゴミ箱に移動します。



MEMO 写真を完全に削除する

手順④の時点で写真はゴミ箱に移動しますが、まだ削除されていません。写真をGoogleフォトから完全に削除するには、手順①の画面で右下の「ライブラリ」→「ゴミ箱」の順でタッチし、「ゴミ箱」画面で☒→「ゴミ箱を空にする」→「完全に削除する」の順でタッチします。



壁紙を変更する

ホーム画面では、撮影した写真など、SH-54D内に保存されている画像を壁紙に設定することができます。ロック画面の壁紙も同様の操作で変更することができます。



壁紙を変更する

- 1** ホーム画面の何もないところをロングタッチします。



- 2** 表示されたメニューの「壁紙」をタッチします。許可に関する画面が表示されたら、[次へ] → [許可] の順でタッチします。



- 3** 「フォト」をタッチし、[1回のみ] または「常時」をタッチします。



- 4** 「写真を選択」画面では、ここでは「カメラ」をタッチします。



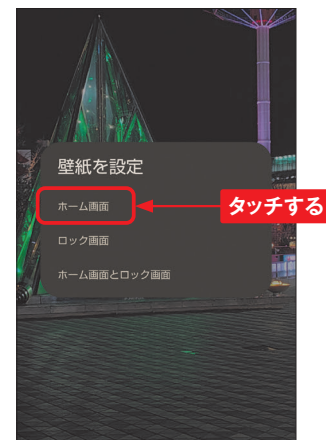
- 5** 壁紙にする写真を選んでタッチします。



- 6** 表示された写真上を左右にドラッグして位置を調整し、「保存」をタッチします。



- 7** ここではホーム画面に壁紙を設定するので、「ホーム画面」をタッチします。「ロック画面」や「ホーム画面とロック画面」をタッチして、ロック画面の壁紙を設定することもできます。

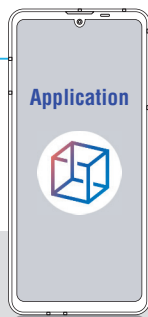


- 8** ホーム画面の壁紙に写真が表示されます。



スクリーンショットを撮る

「Clip Now」を利用すると、画面をスクリーンショットで撮影（キャプチャ）して、そのまま画像として保存できます。画面の縁をなぞるだけでよいので、手軽にスクリーンショットが撮れます。



Clip Nowをオンにする

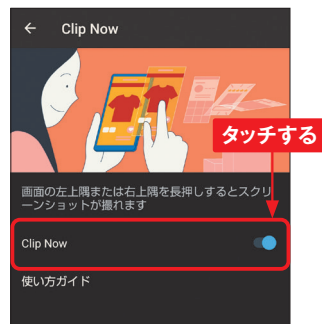
- ① ホーム画面を左方向に1回フリックし、[AQUOSTリック] をタッチします。



- ② 「AQUOSTリック」画面で [Clip Now] をタッチします。説明が表示されたら [閉じる] をタッチします。



- ③ [Clip Now] をタッチしてオンにします。アクセス許可に関する画面が表示されたら、[次へ] や [許可] をタッチします。



MEMO キーを押してスクリーンショットを撮る

音量キーの下側と電源キーを同時に1秒以上長押しして、画面のスクリーンショットを撮ることもできます。スクリーンショットは、SH-54D内の「Pictures」-「Screenshots」フォルダに画像ファイルとして保存され、「フォト」アプリなどで見ることができます。

スクリーンショットを撮る

- ① 画面の上端をタッチします。



- ② 一瞬ブルッと震えたら、画面の中心に向かってスライドします。



- ③ 画面下方にキャプチャした画像のサムネイルが表示されます。[編集] をタッチします。「フォトで編集」の確認画面が表示されるので、ここでは [1回のみ] をタッチします。

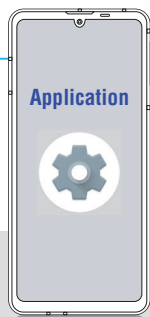


- ④ 「フォト」アプリで画像が表示されます。その後も、通常の写真と同様に「フォト」アプリで見ることができます。



Wi-Fiテザリングを利用する

Wi-Fiテザリングは「モバイルWi-Fiルーター」とも呼ばれる機能です。SH-54Dを経由して、同時に最大10台までのパソコンやゲーム機などをインターネットにつなげることができます。

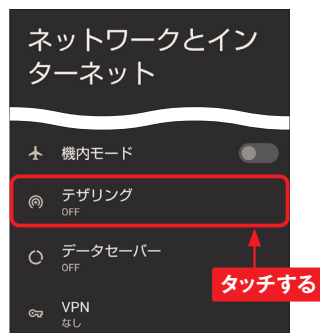


Wi-Fiテザリングを設定する

- 1 設定メニューを開いて、[ネットワークとインターネット] をタッチします。



- 2 [テザリング] をタッチします。



- 3 [Wi-Fiテザリング] をタッチします。



- 4 [ネットワーク名] と [Wi-Fiテザリングのパスワード] をタッチして、任意のネットワーク名とパスワードを入力します。



- 5 [Wi-Fiテザリングの使用] をタッチして、オンに切り替えます。なお、データサーバーがオンの状態では切り替えができません (P.181 参照)。



- 6 Wi-Fiテザリングがオンになると、ステータスバーにWi-Fiテザリング中であることを示すアイコンが表示されます。



- 7 Wi-Fiテザリング中は、ほかの機器からSH-54DのSSIDが見えます。SSIDをタッチして、P.184 手順④で設定したパスワードを入力して接続すると、SH-54D経由でインターネットにつなげることができます。



MEMO テザリングオート

自宅などのあらかじめ設定した場所を認識して、自動的にテザリングのオン/オフを切り替えてくれる機能です。AQUOSトリックから設定できます (P.172 参照)。

